

2 三陸国道事務所の主な取り組み

災害対策

大規模災害時には、TEC-FORCEやリエゾンを派遣し、災害発生時の迅速な対応や、自治体への支援等を行います。

TEC-FORCE

大規模な自然災害等に際して、被災自治体が行う被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に行います。

令和4年8月に発生した前線に伴う大雨による災害では、甚大な被害が発生した河川・道路の被災状況調査及び仮復旧方法の技術支援を行いました。



▲青森県中泊町での被災状況調査

リエゾン

大規模自然災害が発生または発生する恐れがある場合に、災害に関する情報を収集・提供するため必要に応じ自治体等に対して職員を派遣する制度です。

令和元年10月に発生した台風19号による災害では、沿岸市町村に職員を派遣し、被害状況の把握、各支援機関との調整を行いました。



▲宮古市への派遣状況

道の駅

道路交通の円滑な「ながれ」を支えるために、一般道路にも安心して自由に立ち寄り利用できる快適な休息のための区間として「道の駅」を整備しています。近年は農業・観光・福祉・防災・文化など、地域の個性・魅力を活かした様々な取り組みが進められています。



管内の道の駅

※令和5年4月1日現在13箇所
(岩手県内35箇所)

